

— |
— |
(火)

神の国はどこに

ルカによる福音書一七章 20 ~ 37 節

神の国は、観察できるようなしかなかったがては来ない。「ここに
ある」とか、「あそこにある」と言えるものではない。実に、神
の国はあなたがたの中にあるからだ。(20、21)

神の国はいつ来るのかと問う人々に答えたのが今日の聖句です。神の国とは、
どこか特定の場所や地域を指すのではなく、恵みによる神のご支配を意味します。
イエスは、神の恵みの支配はすでに主を信じるあなたがたの内に始まっているで
はないかと言われたのです。この神の国は、まだその途上にあります。究極的な
完成は主イエスが再臨される終わりの日です。私たちが神の国を信じると言うと
き、この二つの姿勢が必要です。すなわち、神の国は〈すでに今〉、私たちの内
に始まっているという信仰と、〈やがて〉完全な形で実現する神の国を期待して
待つという信仰です。この両者のバランスが崩れるとき、信仰のゆがみが生じま
す。やがての日における完成を期待しつつ、今ここで、神が恵みをもって私の心
の全領域をご支配くださるよう求めようではありませんか。